

【対象】福祉・飲食・小売業の
経営者・現場責任者様

最小の投資で、 最大の生産性を。

「業務改善助成金」を活用した
戦略的設備投資と定着支援パッケージ

自己紹介

株式会社レンジャー代表取締役 太田 圭祐（おおた けいすけ）

<事業内容>

経営コンサルティング、採用支援、コーチングなど
他にも民泊経営や観光事業運営（国の優良事例認定）、
飲食事業（おからビジネス）を展開しています。

<ビジョン>

「選択肢を提供する」を信念に、
経営者が一人で抱え込まなくていい環境をつくる
挑戦を続けられる「伴走の仕組み」を社会に広げています。

<現在取り組んでいること>

アカウントビリティ・パートナーという手法を用いて、
経営者や事業者の挑戦を支援しています。
新規事業立ち上げや採用支援といった経営支援に取り組んでいます。



年齢：40歳
出身：岐阜県
資格：国家資格キャリアコンサルタント
産業カウンセラーなど

福祉・飲食・小売業を直撃する 「避けられない2つの課題」

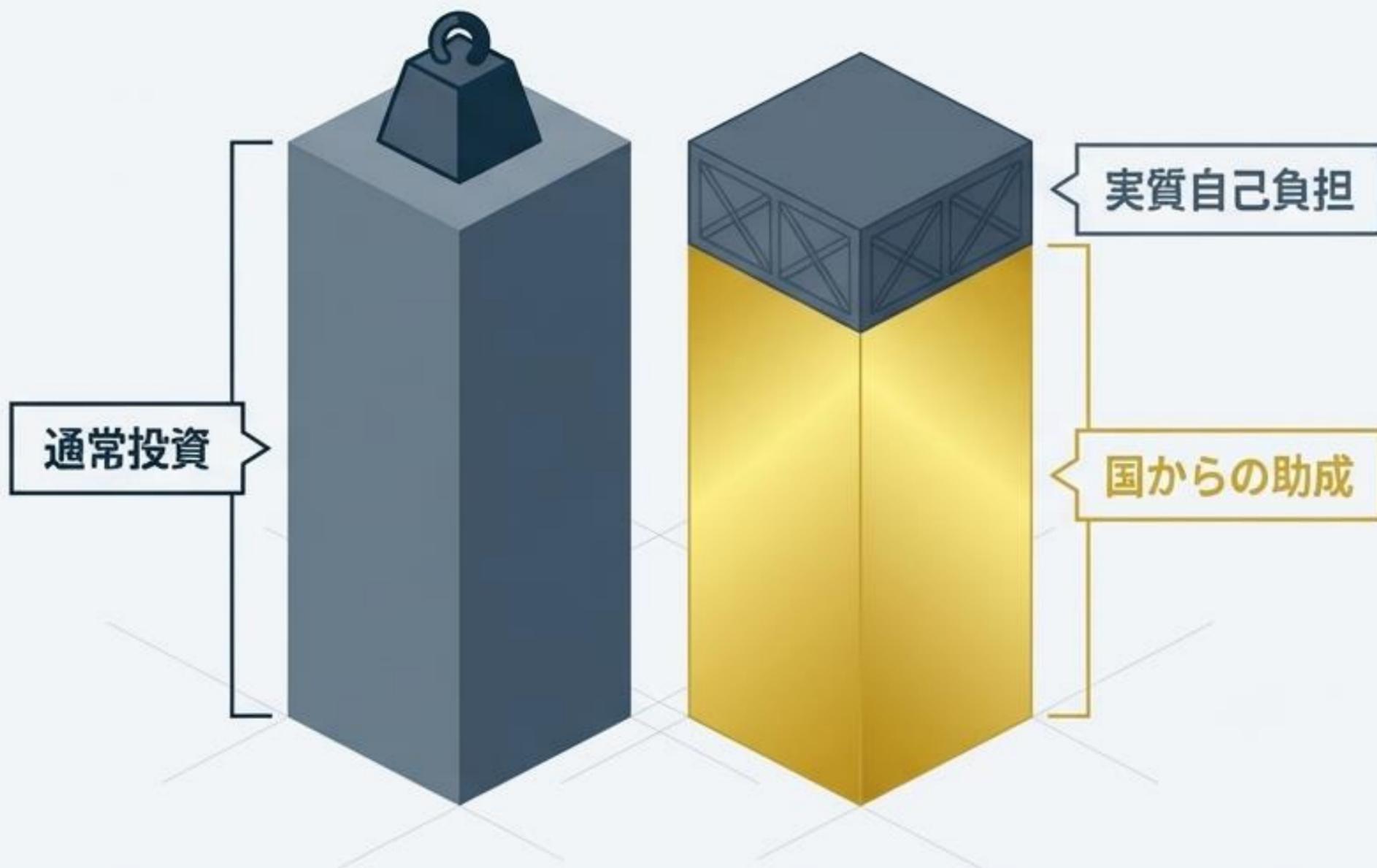
最低賃金の引き上げ
(固定費の圧迫)



慢性的な人手不足
(稼働力の低下)

賃金アップと同時に「一人あたりの生産性」を
劇的に引き上げることが、唯一の打開策です。

設備投資のレバレッジ効果：助成金活用による実質負担の劇的圧縮



最大支給額：
600万円

助成率：
75%~80%

賃金引き上げとセットで設備投資を行うことで、実質およそ2割の負担で劇的な生産性向上が可能になります。

【当社の導入促進パッケージ】 vs 【単なる設備導入】 の比較

	【単なる設備導入】	【当社の導入促進パッケージ】
初期費用負担	約2割	約2割
現場の拒絶リスク	高	極小
運用マスター	自社で試行錯誤	プロの伴走・研修
助成金活用範囲	設備のみ	設備 + 研修・教育費

持ち出し費用がほぼ同じなら、「確実に定着するソリューション」を選ぶべきです。

直近の利益率が前年より「3%ポイント」低下していますか？

はい

「物価高騰等要件」
特例事業者へ！

いいえ

通常枠へ



【ロック解除：特例措置】

通常は対象外となる、
汎用性の高い高額設備が
例外的に助成対象となります。

業務効率化に直結する「最新設備」を 低コストで一気に導入



AIレコーダー

音声認識・議事録の自動化



エルメ・L-Step

LINEを活用した集客・顧客対応の自動化



最新POSレジ

会計業務の圧倒的な短縮とデータ管理



リフト付き特殊車両

福祉・介護現場における身体的負担の軽減と送迎効率化

タイムリミットは「5月末」。 確実な申請のためのロードマップ

現在

当社が
完全サポート!

5月末



無料診断

対象可否
の確認

複雑な
交付申請

設備導入・
研修開始

現場への
完全定着



毎年、助成金の予算は**早期に消化される**傾向にあります。
書類準備の期間を考慮し、**今すぐ動く**必要があります。